

令和3年度 第6回静岡県環境影響評価審査会 次第

日時：令和3年12月17日（金）午前10時から

場所：県庁別館7階第二会議室A

1 開 会

挨拶

くらし・環境部 環境局長

2 審 議

「(仮称)伊豆スカイラインCC太陽光発電所建設事業 環境影響評価方法書」について

(1) 事務局説明

環境影響評価手続について

(2) 事業者説明

- ・事業概要及び環境影響評価方法書について
- ・静岡県環境影響評価審査会委員の意見に対する見解について
- ・関係市長の意見に対する見解について
- ・静岡県環境影響評価連絡会議委員の意見に対する見解について
- ・住民意見に対する見解について

(3) 質疑応答

3 報告事項

- ・環境影響評価法施行令の改正について

4 閉 会

<配布資料>

資料	内容
	出席者名簿（審査会委員・事業者等・事務局）
	座席表
資料 1	環境影響評価手続について
資料 2	(仮称)伊豆スカイラインCC太陽光発電所建設事業に係る環境影響評価方法書について
資料 3	審査会委員の意見等に対する事業者の見解
資料 4 - 1	伊東市長の意見書に対する事業者の見解
資料 4 - 2	伊豆市長の意見書に対する事業者の見解
資料 4 - 3	伊豆の国市長の意見書に対する事業者の見解
資料 5 - 1	庁内連絡会議委員の意見等に対する事業者の見解
資料 5 - 2	庁内連絡会議委員の再意見等に対する事業者の見解
資料 6 - 1	意見概要書（住民意見等に対する事業者の見解）
資料 6 - 2	意見概要書掲載の意見（要約）
参考資料	環境影響評価法施行令の一部を改正する政令の概要
補足資料	事業実施区域図（切り土、盛土、伐採範囲） サイトAの現況 変電所の現況 方法書第4章の正誤表

<関連図書等>

- ・(仮称)伊豆スカイラインCC太陽光発電所建設事業環境影響評価方法書・要約書
- ・環境影響評価法・施行令
- ・静岡県環境影響評価条例・施行規則・技術指針

静岡県環境影響評価審査会委員

(50音順 敬称略)

(令和3年6月17日～令和5年6月16日までの2年間)

氏名	分野	職名等	会場	WEB
あきやま のぶひこ 秋山 信彦	魚類	東海大学海洋学部教授	欠	
いらいずみ ふみとし 今泉 文寿	森林水文	静岡大学学術院農学領域教授	○	
おかじま いづみ 岡島 いづみ	廃棄物	静岡大学学術院工学領域准教授	欠	
おかだ れいこ 岡田 令子	生物影響	静岡大学学術院理学領域准教授	○	
おみむら きよし 岡村 聖	大気	名古屋産業大学現代ビジネス学部教授		○
きしもと としお 岸本 年郎	昆虫類	ふじのくに地球環境史ミュージアム 学芸課長兼教授	○	
こいずみ とおる 小泉 透	哺乳類	森林総合研究所多摩森林科学園 研究専門員		○
さいとう きえこ 斉藤 貴江子	健康被害	静岡県立大学食品栄養科学部助教	○	
たてくら ようすけ 立蔵 洋介	騒音・振動	静岡大学学術院工学領域准教授	○	
なかむら まさこ 中村 雅子	海洋	東海大学海洋学部准教授		○
ばんどう ひでよ 坂東 英代	鳥類	日本野鳥の会南富士支部幹事	○	
ひがし けいこ 東 恵子	景観	東海大学名誉教授	○	
○ もりした むらいち 森下 祐一	環境全般	静岡大学客員教授	○	
よこた くりこ 横田 久甲子	水質	豊橋技術科学大学建築・都市システム学系 准教授		○
◎ よしざき しんじ 吉崎 真司	植物	東京都市大学名誉教授	○	

◎ … 会長 ○ … 副会長

令和3年度 第6回 静岡県環境影響評価審査会 出席者名簿

<事業者>

所 属	職 名	氏 名
株式会社 ブルーキャピタルマネジメント	事業開発部 部長	歌代 泰
	工事管理部 部長	伊藤 英二
	再生可能エネルギー事業部 第二事業部 部長	原 洋
	事業開発部 次長	安倍 未沙紀
神奈川調査設計株式会社	専務取締役	小林 浩
株式会社エフ・アイ・ジェイ	代表取締役	林 秀樹
一般財団法人日本気象協会	環境解析課	二宮 裕之
	環境・エネルギー事業課	仲西 豊
	環境アセスメント事業課	和田 伸久

(欠席)

<事務局>

所 属	職 名	氏 名
くらし・環境部 環境局	局 長	池ヶ谷 弘巳
くらし・環境部 環境局 生活環境課	課 長	杉本 昌一
	課長代理	加茂 元哉
	班 長	金澤 勲
	主 幹	今井 直
	主 査	石井 孝明
	主 査	諸橋 良
	主 任	石間 志津穂

座席表（県庁別館7階第二会議室A）

